

水道料金体系

経済建設委員会資料
令和3年6月21日提出

飯塚市の水道料金

1 水道料金体系の種類

【料金制度の概要】

料金体系の大別	用途別	家事用、学校用等使う用途に応じた料金設定
	口径別	メーター口径等使用水量に応じた料金設定 (口径が大きいほど使用可能水量が大きい)
	用途・口径別併用	用途及び口径を併用した料金設定

基本料金・従量料金の組立	基本料金	基本水量付	【基本水量】 一定水量を「基本料金」 に含む料金区分
		基本水量なし	
	従量料金	単一型	
		段階別	逦増（ていぞう）型 逦減（ていげん）型

 飯塚市の料金体系

飯塚市の水道料金

1 水道料金体系の種類

【用途別と口径別の特徴】

種別	メリット	デメリット
用途別	<ul style="list-style-type: none">生活用水以外の用途を高額にすることで、生活用水を安くすることができる。	<ul style="list-style-type: none">料金格差が生じる。料金単価の基準が不明確になりやすい。
口径別	<ul style="list-style-type: none">需要に応じた費用負担の公平性と明確性が確保できる。	

【全国の料金体系の推移】

日本水道協会「水道料金表」より作成

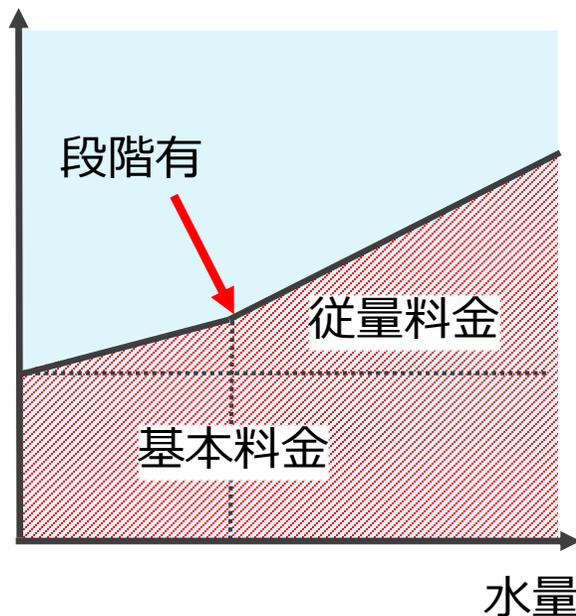
	S60	H7	H17	H27	R1
用途別	47.1%	42.9%	38.7%	32.6%	30.9%
口径別	38.3%	43.5%	49.3%	56.6%	58.2%
その他	14.7%	13.6%	12.0%	10.8%	10.9%

飯塚市の水道料金

1 水道料金体系の種類

【①逦増型（基本水量なし）】

料金（福岡市、北九州市、久留米市、大牟田市、筑紫野市、春日那珂川水道企業団）



説明

- 基本料金と従量料金による二部で構成される。
- 使用水量が多くなるほど 1 m^3 の料金単価が高くなるもの。

特徴

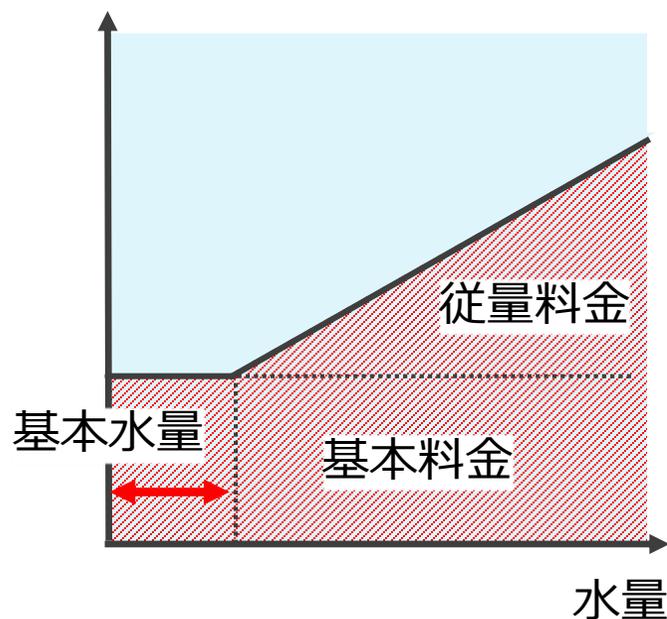
- 【逦増型】 主に水需要を抑制する目的で導入。

3 飯塚市の水道料金

1 水道料金体系の種類

【②単一型（基本水量付）】

料金（八女市、筑後市、嘉麻市、田川広域水道事業団、三井水道事業団）



説明

- ・基本料金と従量料金による二部で構成される。
- ・基本料金に従量料金の一部が含まれる（基本水量）。
- ・使用水量の多少にかかわらず 1 m^3 の料金単価が同一なもの。

特徴

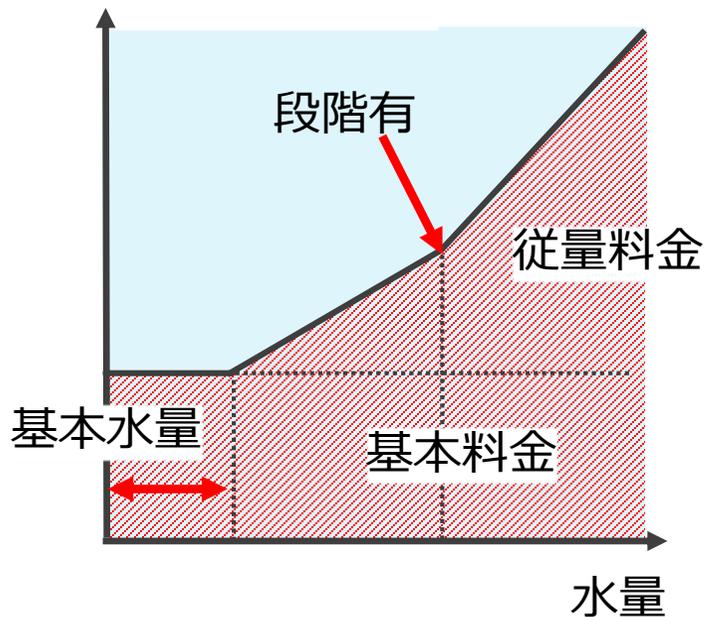
- ・【基本水量】少量使用者に配慮されたもの。

飯塚市の水道料金

1 水道料金体系の種類

【③逡増型（基本水量付）】

料金（大野城市、飯塚市（※）、篠栗町、鞍手町、苅田町）



説明

- 基本料金と従量料金による二部で構成される。
- 基本料金に従量料金の一部が含まれる。
- 使用水量が多くなるほど 1 m^3 の料金単価が高くなるもの。

特徴

- 【基本水量】少量使用者に配慮されたもの。
- 【逡増型】主に水需要を抑制する目的で導入。

ていぞう

逡増・・・数量が次第に増えること。

（※）・・・【二段階基本料金】少量使用者の中でも極少量使用者に対し配慮されたもの。

飯塚市の水道料金

2 水道料金体系の状況

【県内の料金体系の状況：口径別】

料金体系		団体数	割合 (%)	主な団体
二部料金制	①逦増型（基本水量なし）	6	37.5	福岡市、北九州市、久留米市
	基本水量付 ②単一型	5	31.25	八女市、筑後市、嘉麻市（二段階）
	③逦増型	5	31.25	大野城市、篠栗町、飯塚市（二段階）
合計		16	100	